

P=ポイント

国	内	県	内
1日	2022年度企業行動に関するアンケート調査、上場企業雇用増 2022年度の企業行動に関するアンケート調査では、人手不足感の高まりもあり、今後3年間に雇用者数を増やす見通しと回答した企業の割合は、前年度調査比3.5 P上昇の73.6%。	1日	県農業法人経営者協会、「産地間人財リレーに関する連携協定」締結 (一社)宮崎県農業法人経営者協会は、各産地の安定生産体制確保と外国人特定技能人材の安定就業環境構築を目的に、嬭恋キャベツ振興事業協同組合(群馬県)と懶ウイルテック(大阪府)との3者で連携協定を締結。
2日	2月消費動向調査、消費者態度指数前月比0.1 P上昇 2月の消費動向調査によると、消費者態度指数(2人以上の世帯、季節調整値)は前月比0.1 P上昇の31.1と3カ月連続の改善。1年後の物価に関する見通しでは、「上昇する(5%以上)」の回答が66.8%となった。	2日	県、独自の「医療警報」終了 県は、新型コロナウイルス対策において、病床使用率が5%を切り、医療提供体制への負荷が軽減されたとして、県独自の「医療警報」を終了。県民へは、高齢者施設などにおける最少人数での面会等は引き続き要請。
7日	1月毎月勤労統計調査、実質賃金前年同月比4.1%減 1月の毎月勤労統計調査(速報、事業所規模5人以上)によると、物価変動を考慮した1人当たりの実質賃金は前年同月比4.1%の減少。物価上昇に賃金の伸びが追いついていない状況であり、10カ月連続の減少。	3日	日向商工会議所、インフラツーリズムのポスター等完成 日向商工会議所は、奥日向(椎葉村、諸塚村、美郷町)への観光客誘致と地域振興を図るためのプロジェクト第1弾として、日向東白杵インフラツーリズムのポスター及びWebの完成(椎葉村編)を発表。
8日	1月国際収支状況、経常収支1兆9,766億円の赤字 1月の国際収支状況(速報)によると、円安や資源高によるエネルギー関連の輸入額が膨らんだことにより、貿易や投資などの海外との取引状況を表す経常収支は1兆9,766億円の赤字。	8日	みやざきバイオマスリサイクル㈱、鶏糞発電所新設を発表 みやざきバイオマスリサイクル㈱は、鶏糞バイオマス発電所2号機を新設すると発表。2号機は2024年6月に着工し、2026年4月に営業運転開始予定。出力は約9,500キロワットで、総事業費は100億円規模。
8日	2月景気ウォッチャー調査、景況感4カ月ぶりに改善 2月の景気ウォッチャー調査では、景気の現状判断指数(DI、季節調整値)は前月比3.5 P上昇の52.0と4カ月ぶりに改善。家計動向関連、企業動向関連、雇用関連いずれの指数も上昇した。	14日	アジアゴルフツーリズムコンベンション(AGTC) 2023開催 アジア最大のゴルフ商談会「アジアゴルフツーリズムコンベンション(AGTC)2023」が3月14日~16日の3日間で開催された。2012年からアジア各国で年1回開催されており、今回は日本初。
8日	1月景気動向一致指数、2カ月ぶりに悪化 1月の景気動向一致指数(CI、速報値、2015年=100)は、前月比3.0 P低下の96.1と2カ月ぶりに悪化。指数を構成する集計済み8項目のうち、小売業の商業販売額を除くすべての指数が低下。	15日	JR日南線、約半年ぶりに全線再開 2022年9月の台風14号による被害で一部区間の運転見合わせが続いていたJR日南線(南宮崎駅~志布志駅)が約半年ぶりに全線再開。通院や買い物など「生活の足」が戻った。
8日	2月全国企業倒産件数、3年ぶりに500件超 2月の全国企業倒産件数(負債額1,000万円以上)は、前年同月比25.7%増の577件と3年ぶりに500件を超えた。新型コロナウイルス関連倒産件数は同57.2%増の228件。	17日	諸塚村集約民有林、「Jークレジット」に全国初登録 諸塚村森林・林業DX(デジタルトランスフォーメーション)推進協議会は、同村で集約した民有林が温室効果ガス削減・吸収に経済的価値を与える「Jークレジット」プロジェクトに全国で初めて登録されたことを発表。
10日	1月家計調査、1世帯当たりの消費支出30万1,646円 1月の家計調査によると、食料や家具といった生活品目への支出減により、1世帯当たりの消費支出(2人以上の世帯)は、30万1,646円。物価変動の影響を除いた実質では前年同月比0.3%の減少と3カ月連続のマイナス。	21日	日南市油津港、外国クルーズ船約3年ぶりに寄港 日南市油津港へ米国の大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」が入港。新型コロナウイルスの影響で国内での受け入れが停止されていた外国クルーズ船の県内寄港は2019年12月以来の3年3カ月ぶり。
16日	2月貿易統計、貿易収支19カ月連続の赤字 2月の貿易統計(速報)によると、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支額は▲8,977億円と19カ月連続の赤字。自動車などの輸出が増加したものの、石炭や液化天然ガスなどの輸入の伸びが大きかった。	24日	「宮崎-台北線」チャーター便運航決定 県は、「宮崎-台北線」チャーター便(4、5月に計2往復4便)の運行決定を発表。台北線の運航は3年2カ月ぶり。航空会社はチャイナエアラインで新型コロナウイルス禍前は週2便の定期便を運行していた。
22日	3月月例経済報告、国内景気判断3カ月連続据え置き 3月の月例経済報告では、国内景気の基調判断を「一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している」と3カ月連続で据え置いた。先行きについては、金融資本市場の変動等の影響に十分注意が必要とした。	25日	東九州道、清武南IC-日南北郷IC開通 東九州自動車道の清武南IC-日南北郷IC(インターチェンジ、17.8km)が開通。着工から約17年で完成。宮崎市と日南市間の移動時間が大幅に短縮。広域観光や災害時の救助や救援物資輸送が期待される。